

指定管理施設モニタリングチェックシート

(令和6年度 上半期(4月～9月)
年間(4月～翌年3月) の管理運営状況)

施設名	平戸市たばら昆虫自然園	指定管理者	一般財団法人平戸市振興公社
指定期間	令和6年4月1日から令和10年3月31日	担当課	文化観光商工部観光課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類		年間計画(A)	実績(B) (モニタリング時)	対計画比較 (B／A×100)
業務の 遂行状 況	開館日数(日)		313	311	99.4
	延べ利用者数(人)		10,200	9,046	88.7
	事業開催回数	必須事業(回)			
		自主事業(回)	5	6	120.0
収支状 況	収入	指定管理料(円)	17,441,000	17,441,000	100.0
		利用料収入(円)	3,500,000	2,416,430	69.0
		自主事業収入(円)	300,000	158,750	52.9
		その他の収入(円)	1,196,000	999,805	83.6
	収入計(円)		22,437,000	21,015,985	93.7
	支出	人件費(円)	12,753,000	12,351,335	96.9
		維持管理経費(円)	3,547,000	3,466,744	97.7
		自主事業関係経費(円)	273,000	246,747	90.4
		その他の支出(円)	5,864,000	4,632,293	79.0
	支出計(円)		22,437,000	20,697,119	92.2
	収支(収入-支出)(円)		0	318,866	

指定管理者の自己評価(改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 悪天候(台風)のため8月29日、30日を臨時休園とした。利用者については、夏休みの課題対策など新規イベントを実施したものの、総合学習や学童の団体利用が前年度比73.7%と落ち込み年間入園者数は5%ほど前年を下回った。	【事業の実施状況について】 繁忙期である夏季には、「夏休みの課題対策」と銘打った工作教室などを開催し、閑散期である冬季にはリース作りやドリップコーヒー体験などを取り入れた「冬のフェスタ」や「デイキャンプ体験」などを行った。また、利用者からの要望を受け、施設整備体験として「64(むし)エコツアーリズム」を初開催した。	【収支状況について】 入園者数や入園料が前年割れとなり収入が計画を下回ったものの、消耗品や通信運搬費などの支出を抑え、電気料等が高どまりとなる中、収支は黒字となった。
--	--	---

所管課の評価(指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 台風による閉園はあったものの、計画的に開園できていた。利用者については、昨年度より減少している。	【事業の実施状況について】 新規事業を積極的に展開し、利用者の増加を図った。また、利用者からの要望をもとに新規事業を構築することできているので、さらなる展開に期待したい。	【収支状況について】 支出削減により、入園料収入が減少するなかで黒字となっている。 今後は、入園者数の増加により黒字の維持に努めていただきたい。
--	---	---

2 チェック項目

評価項目・評価事項(数値目標)		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善	適正・要改善
	利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	○適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	○適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	○適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	○適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	○適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適正津であり、市への通報体制が整っている。	危機管理マニュアル	○適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の整備業務など利用者への安全対策が講じられている。	実地	○適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	○適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	○適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	○適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	○適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	○適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	○適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	○適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	人 人員配置計画、実地、出勤簿	○適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	回/年 研修マニュアル	○適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	% 人員配置計画	○適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	○適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	○適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	○適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	○適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ごみの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	○適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」:その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」:その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見(改善点、その他特記事項)

「昆虫」をキーワードとして実施してきた観察会や来園者への解説案内などに加え、里山環境を活かした取り組みを拡充している。6月に実施した施設整備体験の「64むしエコツアーリズム」や「冬のフェスタ」、「デイキャンプ体験」などがそれにあたる。特に、「冬のフェスタ」では新たな客層の開拓を狙って「eスポーツ体験」も実施した。これらのイベントで使用したタープテントや椅子、テーブル、エア―遊具などは企業からの寄付金を活用した。また、事業は地元の小学生の取り込みに力を入れ、チラシの学校配布や記者懇談会などでの告知を行い一定の効果がみられた。

所管課による所見(指摘事項など)

新規事業を展開し積極的な誘客に努めているが令和5年度と比較して減少しているため、今後も積極的な誘客に努めていただき、利用者の増加に期待したい。

また、地域や各種団体との連携によるさらなる事業展開にも期待する。